

第36回 会長杯山梨県少年少女空手道大会（中学生）の部実施要項

1. 主催 (一社) 山梨県空手道連盟
2. 主管 (一社) 山梨県空手道連盟大会委員会 山梨県中学校空手道連盟
3. 期日 令和6年10月27日(日) 開場8:00 審判会議8:20 競技開始9:00
4. 会場 小瀬武道館 アリーナ
5. 競技種目 中学1年生～3年生 (*団体形,団体組手(1・2年生)→学校申し込み)

	組手競技	形競技
男子	学年別 個人組手	学年別 個人形
女子	学年別 個人組手	学年別 個人形

6. 大会運営 (一社) 山梨県空手道連盟及び山梨県中学校空手道連盟があたる。
7. 大会審判 (公財) 全日本空手道連盟公認審判員があたる。

8. 競技規定・方法

(1) 競技規定

(公財) 全空連組手競技規定、形競技規定及び本大会の申し合わせ事項による。

(2) 競技方法

(ア) 形競技は学年別で行い、得点方式とする。

(イ) 一回戦は、全空連基本形及び、全空連第一指定形

二回戦は、全空連第二指定形

三回戦以降は、指定形を含む得意形とする

※同点による再演武については、その回戦の規定のなかで行い、使用した形と同様でも構わない。

(ウ) 全ての回戦で、連続しなければ同じ形を繰り返しても良い

(エ) 決勝戦のみ1人演武とする。

②組手競技は学年別トーナメント方式とする。

(ア) 勝敗は6ポイント差とする。

(イ) 競技時間はすべて1分30秒間のフルタイムとする。

(ウ) 3位決定戦を行う。

(3) その他

組手競技には(公財)全日本空手道連盟指定の安全具を必ず着用する。

ア: 男子組手競技は次の6点

拳サポーター(グローブタイプ)、ファールカップ、ボディープロテクター、ニューメンホー(Ⅵ、Ⅶ^{※1})、シンガード、インステップガード(シンガード・インステップガードは白色の物で、(公財)全日本空手道連盟検定のミズノ(株)、(株)東海堂、(株)ヒロタ、(株)守礼堂

、(株)ミツボシ(HAYATE)の各社製とする。ただし、高体連用のインステップガード新製品(全空連マークと高体連マークの両方が入っている2022年新製品)は使用可とする。))

イ:女子組手競技は次の5点

拳サポーター(グローブタイプ)、ボディープロテクター、ニューメンホー(VI、VII^{※1})、シンガード、インステップガード(シンガード・インステップガードは白色の物で、(公財)全日本空手道連盟検定のミズノ(株)、(株)東海堂、(株)ヒロタ、(株)守礼堂、(株)ミツボシ(HAYATE)の各社製とする。ただし、高体連用のインステップガード新製品(全空連マークと高体連マークの両方が入っている2022年新製品)は使用可とする。)

※1 2025年度より、メンホーはVII以上の製品のみとなります。

9. 表彰 男女とも各学年1～3位まで表彰する(1～3位にはメダル授与)

10. 組合せ抽選 主催者並びに主管者が行う。

11. 参加資格

- (1) (一社)山梨県空手道連盟に所属の団体から参加申し込みのあった中学校生徒
- (2) (公財)全日本空手道連盟及び(一社)山梨県空手道連盟に中学生登録をしてある者
- (3)全空連公認級・段を取得している者

12. 参加料 一人1種目 3000円 , 2種目(形・組手両方出場) 6000円

*道場(スポーツ少年団)ごとまとめて、下記口座に10月12日～10月19日迄に振り込んで下さい。

振込先:山梨中央銀行 石和支店 (普通)1001174 山梨県空手道連盟
大会委員会 (*振込者氏名欄は、団体名⇒氏名順で)

13. 参加申込み

(1)別紙申込用紙に記入し、道場指導者等を通じて申し込む。

*振込領収書のコピーを必ず添付して下さい(E-mailで申し込む場合は、振り込み期日をメールにいればよい)

(2)申込先

karate_yamanashi_taikai@googlegroups.com

大会委員会 小俣信也宛

(3)申込締切り 令和6年10月11日(金)必着のこと

※申込用紙(excelファイル)は2シートあります。記入漏れの無いようにご注意下さい。

※ファイル名とメール件名の先頭に、必ず団体名を付けて下さい。

14. その他

- (1)参加者は体調がよくない場合(発熱、咳、咽頭痛など)の症状がある場合は参加をしない。
- (2)競技中の疾病、ケガなどの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (3)監督、選手は紳士的な態度で競技に臨むこと。選手の染髪、髪型、ピアス、過度の道着の変形等競技者としてふさわしくないと判断された場合、出場を取り消す。
- (4)道着左胸の道場名は付けなくてもよい。(※ただし、同日に行われる中学校新人空手大会においては、学校名を付ける事になっているので、学校名のままでも可とする)
- (5)本大会は、第26回山梨県中学校新人空手大会(団体形・組手 1,2年)と並行して行

う。

- (6) 本大会の結果より、1・2年生の上位から、「JOC ジュニアオリンピックカップ第19回全国中学生空手道選抜大会」(R7. 3月下旬：京都府)の代表者を選考します。種目は1・2年学年別/男女/個人形・個人組手。まだ要項が出ていませんが、例年、各カテゴリー4枠。
 - (7) 赤青帯は各自で用意すること。
 - (8) プログラムについては、事前注文の上、購入する。(1冊500円)
 - (9) 山梨県以外で中学選抜大会予選に関わる大会にエントリーまたは出場する生徒は、参加を認めません。
15. 令和7年度 山梨ジュニア強化選手(個人形・個人組手)の選考について

下記(ア)～(イ)に該当する選手および(一社)山梨県空手道連盟選手強化委員会が推薦する選手(※)を令和7年度(R6. 11～R7. 10)山梨県中学生強化選手とする。

(ア) 個人形について

本大会における中学1, 2年生の各種目の上位4名

(イ) 個人組手について

本大会における中学1, 2年生の各種目の上位8名

※本大会上位者に加え、必要に応じて二次選考会を実施することとする。